



令和6年11月4日
釜石海上保安部

鮎ヶ埼灯台を一般公開 ～設置122年に感謝を込めて～

鮎ヶ埼灯台は、三陸沖を航行する船の海のみちしるべとして1902年(明治35年)、本州最東端の地に設置され、今年で122年を迎えることができました。

122年にあたり、地域の皆様方のこれまでの海上保安業務へのご理解とご協力に感謝を込めて、11月2日と3日、「浄土ヶ浜ビジターセンター」のトレッキングツアーに合わせて、灯台を一般公開いたしました。

ツアー参加者及び一般の方々、計211名が、姉吉漁港などから「みちのく潮風トレイル」の起伏の激しいコース約4kmを1時間以上歩いて灯台にやって来て、普段は登れない灯台の最頂部から青い海と空と緑の大地、三陸海岸の絶景を楽しみました。

また、灯台登頂者には、「鮎ヶ埼灯台のしおり」、「オリジナル缶バッジ」、登頂証明と連番付のはがきサイズ「鮎ヶ埼灯台カード」、「のぼれる灯台16基」や「灯台のペーパークラフト」をプレゼント、さらに、抽選で、海上保安庁のアポロキャップやタオルなどの海保グッズもプレゼント、海上保安庁と釜石海上保安部の理解促進に努めました。公開にあたりご支援頂きました(公社)燈光会に感謝いたします。

釜石海上保安部は、美しい青い空と海と緑の大地、自然豊かなこの三陸で地域の皆様との絆を大切に、海の安全・安心を守ります。





多くの人々が約4kmを1時間以上歩いて灯台を訪れました



グッズゲットの抽選に挑戦



灯台レンズなどの展示



当選したグッズを手に記念撮影



当選したグッズを手に記念撮影



トレッキングツアーの皆様



トレッキングツアーの皆様



「鯨ヶ埼灯台のしおり」



「鯨ヶ埼灯台缶バッジ」

122th LIGHTHOUSE ANNIVERSARY とどがさき No. 118 鯨ヶ埼灯台 JCG 海上保安庁

M6598/1647

【要 目】 いわてけんみやこし おおあざおもえとどがさき
 場 所 岩手県宮古市大字重茂(鯨ヶ埼)
 北 緯 39-32-48.1
 東 経 142-04-16.1
 灯 質 Flw 15s
 光 度 実効光度530,000cd
 光達距離 20.0海里 約37km
 高 さ 34m
 灯火高さ 平均海面上から58m
 初 点 明治35年3月1日

本州最東端
灯台登頂証明
令和6年11月 日
釜石
海上保安部

三陸沖を航行する船のみちしるべとして、本州最東端の鯨ヶ埼の標高約28mに設置、令和6年11月2日と3日、灯台設置122周年と旧重茂村と宮古市の合併69周年に灯台が一般公開されました。

Todogasaki Light 122th. Anniversary

「鯨ヶ埼灯台カード」